

講演テーマ 「脱・ひきこもり。不登校でも大丈夫。」 小西功一@こにたん先生

15歳（高1）の時に、当時小学5年生の甥を指導し講師人生がスタート。
評判を聞きつけた5名の保護者から、うちの子どもも教えてほしいと依頼される。
当時は5000円で週2回指導。以後、34年間、講師業を継続。

大学卒業後、24歳で起業し、小中高生対象の個別学習塾を開業。
時代の流れに乗り、破竹の勢いで成長するも、成功も試練の一つであることを知らず
自信がいつのまにか過信へと変化し、体重も35キロ増。徐々に衰退し始める。
自身の体を支えることで精一杯となり、社長業停止と同時に、企業の成長も停止。

成長の停滞は、後退に繋がり150万の赤字が2年半続く。
何度も辞めたい、命を終わりにしたいと、繰り返し絶望に打ちひしがれる。

支えて下さる方々に恵まれ励まされ、一つずつ教室を閉鎖。
なんとか一教室で事業を継続し、奇跡的に倒産を回避。
しかし、自宅も車も手放すことになり、10年間のひきこもり生活に突入する。

振りかえってみれば、幼少期に四度、事故により、生死の境をさまよい
また、40歳で突然、心筋梗塞で倒れることなども経験。

そしてコロナ禍。
多くの人たちが自粛する中、このままではダメだ！痩せよう！と一念発起。
最初は1日1000歩からウォーキングをスタート。
1年半で、97キロから72キロまで体重を落とし、25キロダイエットに成功。
やればできることを実感し、徐々に自信と体力も回復。

しかし、その最中、ずっと見守り続けてくれた実母と養父を看取る悲しみに見舞われる。
「実るほど頭を垂れる稲穂かな。誰に対しても低く通ってくれ」
「世の中に貢献できる人を一人でも多く育ててくれ」
という養父の遺言の元、子どもの教育に携わり、自らがそのお手本となることを決意。

完全に気力と体力が回復し、2023年5月、TikTok（テックトック）において
【1分でわかる@こにたん先生】としてデビューを果たす。
90日で1000人、150日で2000人のフォロワー、一動画4万回再生を達成。
勉学に悩める中学生や不登校の生徒たちと共に泣き笑いする充実した日々を過ごしている。